

## Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/02/08

### Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.99	0.01
JPY/THB	0.2867	0.0005
USD/JPY	115.10	-0.16
EUR/THB	37.75	-0.01
EUR/USD	1.1442	-0.0007
USD/CNH	6.363	-0.001
SGD/THB	24.56	0.05
AUD/THB	23.51	0.18
USD/INR	74.70	0.00
USD Index	95.40	-0.09

### Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,820.6	14
WTI (Oil)	91.32	-0.99
Copper	9,777.5	-64.0

### Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,677.24	3.02
NIKKEI (JP)	27,248.87	-191.12
DOW (US)	35,091.13	1.39
S&P500 (US)	4,483.87	-16.66
SHCOMP (CN)	3,429.58	68.14
DAX(GER)	15,206.64	107.08

### Bond

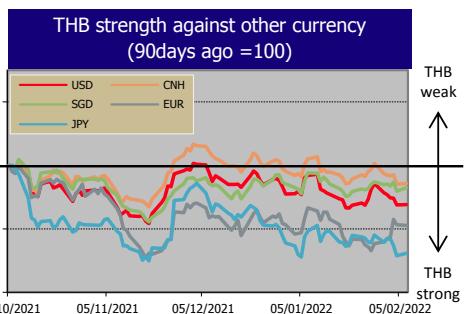
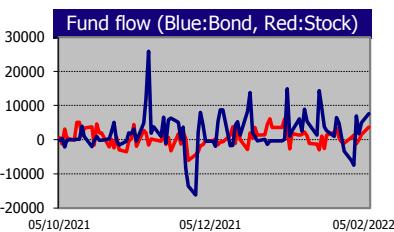
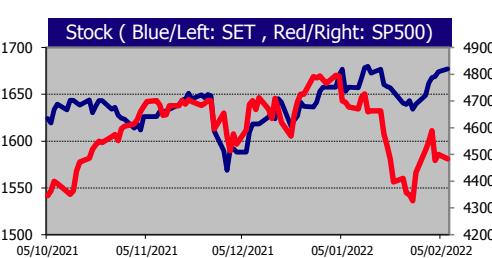
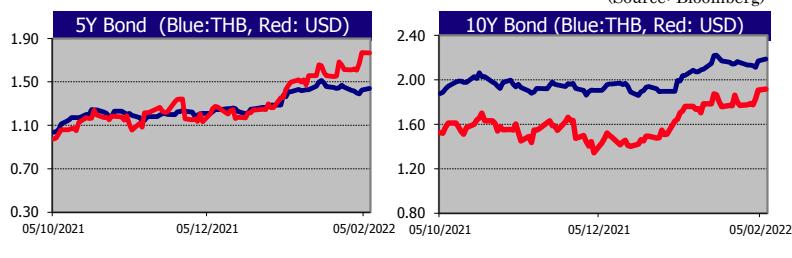
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.440	0.016
10Y (THB)	2.188	0.018
5Y (USD)	1.765	-0.003
10Y (USD)	1.916	0.007

### Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,670	2106.5
Bond net flow	7,574	2577.6

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



### Yesterday's market summary

#### ●ドルバーツ

昨日のドルバーツは横ばい推移。バンコク時間オープン前には一時32.85近辺まで下落するが、その後は値を戻し、アジア時間終盤には33.10近辺まで上昇。タイのオミクロン株の感染はここ数日で1万人を超える感染が確認されているものの、悲観感はさほど高まっておらず、海外時間には上げ幅を縮小させ、結局33.00丁度近辺でクローズした。

#### ●ドル円その他

昨日のドル円はレンジ推移。東京時間は115.25円近辺でオープン。前週末の強い米雇用統計結果を受け、金利市場は引き続き金利上昇期待が継続するが、10日の米CPIの発表を控えて様子見姿勢が強まる中でドル円は115円を挟んでのレンジ推移。海外時間にはラガルドECB総裁から発言が見られたものの真新しさではなく、ドル円は115.10円近辺でクローズした。

### Bangkok Dealer's Eye

足元では先進国の利上げ観測が強まっていますが、7日に発表されたタイの政策金利予想では、エコノミスト23人全員が1年は現行の政策金利を据え置く予想を発表しており、利上げの予想時期で多かった見通しは第1位が2023年の4-6月、第2位が2023年12月となりました。足元で発表されたタイの消費者物価指数は3.23%となり、タイ中銀が目標とするターゲットレンジ1-3%を上回る水準となりましたが、この結果を踏まえても、大方の予想では政策金利の据え置きとなっております。市場のテーマとしては、米国の利上げ動向が第1位になりますが、足元ではロシアとウクライナを巡る地政学リスクの高まり、そして欧洲での金融引き締めが新たなテーマとなりつつあり、政治イベントとしても米国とタイでは選挙が近づいてきている状況下、足元の相場材料はやや混沌してきた印象です。タイの政治という面では、直近の選挙では2019年2-3月の選挙が思い浮かびますが、当時は民政移管への期待感から、選挙後のバーツは大きく買いつたことが想い返され、タイ中銀としてもバーツ高を止めるための施策を相次いで発表しておりました。今回の選挙ではプラユット首相の支持率が低下しており、与党は厳しい戦いになることが予想されますが、選挙を前にした各党の権力争いやスキャンドル、そしてテロには注意をしておきたいところで、政治的な混乱には注意が必要な時期に差しかかっていると思われます。(橋)